



しじみ通信

6月号

松江警察署

しまね安全 ドライブコンテスト 2024



コンテスト期間

7/11～12/31

募集期間

5/20～7/10

3人そろえばチャレンジ!
めざせ! 無事故・無違反 174日

参加チーム
募集中!

無事故・無違反を達成したチームの中から **抽選で賞品を贈呈!**

申込用紙をご希望の方は警察署・各交番、駐在所まで。

詳しくは島根県警ホームページをご覧ください。県警HP→「交通安全」をチェック!

島根県内の人身事故の特徴として「夜間・国道・高齢者」の関与する交通事故が多いです。

高齢者の関与する交通事故抑止のため、歩行者は夜間の反射材着用を忘れず、ドライバーは思いやりのある運転をすることが大事ですね!



また、同地区には地域住民の反射材の着用を増やすことを目的として、反射材推進リーダー「松江キラリしじみ隊」も委嘱され、指定制後には出席した高齢者に対し、島根トヨタグループによる安全運転サポート車の体験研修会が行われました。

「はつらつモデル地区」は、高齢者を交通事故から守る活動を模範的に推進する地区として2年間指定するもので、今後東出雲地区を管轄する関係機関と警察が連携し、高齢者被害の交通事故を抑止する取り組みを行っていきます。

東出雲公民館区を「はつらつモデル地区」に指定

5月10日、東出雲公民館（ヨリアイーナ東出雲）において「はつらつモデル地区」の指定制が行われ、東出雲地区に指定書が交付されました。



指定書交付の様子

松江市立第二中学校を

「自転車マナーアップモデル校・
自転車鍵かけ推進モデル校」に指定

登下校時における自転車の交通事故防止や駐輪時における盗難被害防止を図る目的で毎年管内の各校を指定する「自転車マナーアップモデル校・自転車鍵かけ推進モデル校」に、今年度は松江市立第二中学校が指定されました。

5月14日に松江市立第二中学校グラウンドで行われた指定式では、生徒代表に指定書が交付され、併せて同校に反射材普及推進リーダー「松江キラリしじみ推進隊」も委嘱されたことから、松江市交通安全協会より反射材の啓発品が贈呈されました。

また、指定式後にはスタントマンによる自転車の教室が行われ、「ながら運転」や交通ルール違反の危険な運転による事故を再現し、生徒たちにその恐ろしさを伝えました。



スタントマンによる
事故再現の様子 →

↓



幼保園のぎ・秋鹿幼稚園に

「チャイルドシートモデル幼稚園」を委嘱

5月20日、松江市市民活動センター（白湯本町）で開催された松江市幼稚園・こども園白鳥クラブ連合会総会に併せ、同連合会に加盟する市内22の幼稚園・こども園の中から立候補のあった2園（幼保園のぎ、秋鹿幼稚園）に対し、「チャイルドシートモデル幼稚園」を委嘱しました。

平成29年から行っている「チャイルドシートモデル幼稚園」の委嘱は、幼稚園の保護者に対するチャイルドシート使用の意識付けを図るとともに、その活動を他の幼稚園等に波及させ、地域ぐるみで交通事故抑止する目的で行っています。

今後、チャイルドシートモデル幼稚園では、交通総務課による親子交通安全教室のほか、JAFのシートベルトコンビンサー（チャイルドシート）体験を実施し、親子で交通安全意識の高揚を図ります。

「チャイルドシートモデル幼稚園」委嘱式の様子

交通事故発生状況 令和6年5月末現在(速報値)

	発生件数	死者数	負傷者数
島根県内	293 (-24) 件	3 (-8) 人	329 (-25) 人
松江市内 (高速道路を除く)	101 (-32) 件	1 (-2) 人	104 (-48) 人

※ () は前年比